

第 5 次野洲市人権施策基本計画（案） 第 2 回審議会からの修正箇所

1 実施状況

（1）審議会日時 令和 7 年 11 月 19 日（水）15:15～17:00

2 第 2 回審議会より修正した箇所

修正箇所 修正前内容		修正後内容	計画頁
1	<p>「1. 計画策定の趣旨」4 段落目文章</p> <p>このように、・・・絡み合っています。したがって、法律や行政だけでは解決できない課題も多く、すべての人が人権について正しい理解を深め、互いに尊重し合いながら共生できる社会をつくることが重要です。その実現には、市民一人ひとりの人権感覚・意識の向上と家庭・学校・地域社会・事業者・行政が一体となった継続的な取組が欠かせません。</p>	<p>このように、・・・絡み合っています。そのため、一人ひとりの努力や理解の深化だけでは解決が困難な課題も多く、社会制度や慣行の見直しを含め、社会全体のあり方を変えていくことが重要です。人権が尊重される社会の実現には、家庭・学校・地域社会・事業者・行政が一体となり、人権感覚・意識の向上を図りつつ、制度や仕組みの改善に取り組む必要があります。</p>	p. 1
2	<p>「26.自治会長等への啓発の推進」の担当課</p> <p>地域経済振興課</p>	自治防災課	p. 28
3	<p>「34.児童虐待の未然防止・早期発見の取組」の担当課</p> <p>家庭児童相談室 学務課</p>	<p>家庭児童相談室 学務課 健康推進課 （追加）</p>	p. 31
4	<p>用語解説 「DV防止法」</p> <p>・・・平成 25(2013)年の改正では、生活の本拠をともにする交際関係にある相手についても同法が準用されることとなった。</p>	<p>・・・令和 6 (2024) 年の改正では、配偶者に対する「つきまとい」等の一定の行為を禁止する保護命令の発令要件を拡大した。</p>	p. 59